

インテリアとしての風水



いよいよ新生活が始まりますね。必要な家具はそろえたけれど、細かいところのインテリアにはまだ手つかず、という人も案外いるのではないのでしょうか。この記事では「風水」の観点から、あなたのインテリアコーディネートをお手伝いします。
(たかし・茶休)

風水の基本 ～「気」とは～

気とは、もともとは古代中国の哲学・思想から生まれた言葉で、簡単には「エネルギー」と言えるかもしれません。「元気」、「気疲れ」、「気が滅入る」などの言葉があるように、気は私たちの周りに溢れ、流れています。この「気」の流れをよどみなく清らかなものにすることが、風水では重要になってきます。

下図は、気を四方位に従って大別したものです。右ページで紹介している風水実践の背景となる考え方ですので、導入部分としてぜひご覧になってください。



方角に応じた風水

北

「水の気」をもつ方角で、悪い気を水に流してくれます。北自体の色は水色や黒色といった冷たい色なので、暖かみを感じるピンク色やアイボリー色の物を配置するとよいでしょう。黒色など陰気な色や、水色など「水の気」を強くしすぎる色、赤色など「水の気」と相反する色の物は配置しない方がよいです。

東

「木の気」をもつ方角で、若さ・発展など木の成長を連想させます。東自体の色は明るい緑色なので、木を育てる「水の気」をもった青色や水色の物を配置するとよいでしょう。黄色など「木の気」と相反する色や、濃いブラウンなど朽ち木を連想させる色の物は配置しないようにしましょう。



西

「金の気」をもつ方角で、金属の輝きや豊かさ・富を象徴します。西自体の色は白・銀・金なので、金運に直結する黄色や、生活の豊かさでは例えば恋愛運を高めるピンク色の物を配置するとよいでしょう。「水の気」の色は金を錆びさせ、「火の気」の色も多いと金を溶かすので、黒・赤色などの物の配置は避けましょう。

南

「火の気」をもつ方角で、悪い気を燃やしてくれます。南自体の色は火の赤色や美の紫色なので、火を燃やすもどとなる「木の気」をもった黄緑色やベージュ色の物を配置するとよいでしょう。赤色など「火の気」を強くしすぎる色、黒色など陰気で「火の気」と相反する色の物は配置しない方がよいです。

場所に応じた風水

玄関

気の流れを良くするために不要な物は置かず清潔に保ちましょう。靴を出したままにせず、下駄箱にしまったり隅の方に寄せたりして散らかさないようにしましょう。芳香剤など良い香りのする物を置いておくと、人を惹きつけ良い気を呼び込みます。

キッチン

古い食材は整理するなど、陰気をためないことが大切です。ゴミ箱も蓋つきの物を使い、ゴミをためず、臭わせず、見せないようにしましょう。洗い終わった食器を放置しておくとも気が流れが切られてしまうので、乾いたらすぐ片づけるようにしましょう。



トイレ

トイレの蓋は閉めて、湿気(陰気)がよどまないようにしましょう。陰気を他の場所に持ち込まないようにトイレ専用のスリッパを用意し、マットを敷いて暖かみを増しましょう。トイレカバーなどの色には、陰気なモノトーンや強烈で気を乱す原色は向いていません。

居間

家具の高さをそろえるなど、空間に余裕をもたせ、ゆとりを作りましょう。季節によらず、床にはマットやカーペットを敷き、足元の暖かさを保つようにしましょう。テレビの横に、小さめでもよいので観葉植物を置くと、テレビの発する強い陽気を植物が調和してくれます。

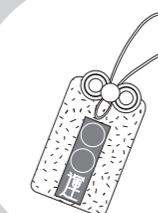
目的に応じた風水

友情運

人間関係を円満にするには、鋭い気を発しない丸い形状のインテリアがよいとされます。また、笑顔の写真やデザインは、それ自体が笑顔になれるような縁を招き入れるアイテムなので、玄関や部屋などに飾っておくとよいでしょう。

恋愛運

ベッドの近くに芳香剤を置くといわれています。新しい出会いを求めるなら柑橘系の、今の関係を継続させたいならローズ系の香りがよいとされます。他に可愛がる対象があると恋愛の気が散るので、ベッドにぬいぐるみなどは置かないようにしましょう。



金運

通帳などお金関係の物をしまうところではゆとりをもった収納を心掛け、空間的にもお金がたまりやすい環境にしましょう。また、お金は汚いところや散らかったところには集まらないので、お金関係の物は1カ所にまとめて収納するようにしましょう。

勉強運

勉強中はカーテンを閉めることで必要な気が散らず、集中力が持続するといわれます。また、勉強は「木の気」をもつので、ガラス製品や波ストライプ柄の物など、「水の気」をもった物が近くにあると相乗的な運氣アップが期待されます。